

宇和島日和

season³



moroka



chirimen



Kadoya



宇和島の、伝統のイッピン



Kiya
ryokan

今号は、ジャンルを超えた宇和島の“とっておき”を特集。

このまちで長く愛される伝統の味、受け継がれる場所をご紹介します！

噛みしめて味わってほしい、 宇和島自慢の逸品たち。



chirimen

宇和島の伝統漁法、天日干しから生まれる希少なちりめんはいかが？



moraka

初代の、強いこだわりからできた小ぶりの最中。大切に受け継いでいます。



Kiya
ryokan

過ごし方は自由。ゲストの趣味嗜好に合わせた宇和島旅をご紹介します！



Kadoya

宇和島は、郷土料理が発達した歴史あるまち。ぜひ遊びに来てくださいね。



漁の難しさから“幻”と呼ばれる宇和島の「すくいちりめん」、宇和島銘菓を代表する和菓子、古い建物に新しい建築デザインを取り入れた名旅館、宇和島市民が特別な日に利用する飲食店と、「これぞ宇和島を代表する逸品！」と自慢できるものを取材しました。春風を切りながら自転車で島をめぐる「IPPINツアー」も、お楽しみください。

IPPIN OF UWAJIMA

(宇和島のとおきの逸品編)

おんそうし もなみ
御粽司 百波 の

だてこう

伊達侯



の理由 !!

素材、製法に心血を注いだ餡は、舌触りなめらかで上品な甘み。パリッと香ばしい皮と合わせて絶品。

宇和島みやげの代表格といえば、昔も今も「百波の伊達侯」。

昭和23年創業の和菓子の老舗、御粽司百波。中でも最中「伊達侯」は、宇和島の人が「ここぞ」の手土産・贈り物に選ぶ自慢の銘菓です。「こだわりが強かった初代が足を運んで選んだ食材、レシピ、パッケージを今も大切に守っています」と孫の菊野さん。防腐剤不使用で賞味期限が短く、入手が難しい希少な和菓子です。



県外から何度もご注文いただくことが多く、感謝しながら手作業で餡をつめています！

御粽司 百波 菊野さん



パリパリしっとり／



ふた口で食べ切れるサイズ感。皮の香ばしさも相まって次々と食べてしまう。



左) 紙で包まれた最中が、重厚感ある菓子箱におさまり、最後に風呂敷を装って完成

右) 街中の商店街にある店舗には観光客も訪れる



愛媛県漁業協同組合
宇和島支所

の

すくいちりめん



の理由 !!

宇和島の伝統漁法、天日干しだから旨み・風味がすごい。漁法を受け継ぐ漁師さんも希少で、まさに“幻”。

おいしさを追求した、過酷な漁。
プライドが育てる絶品ちりめん。

光でシラスを集めて自力で泳がせ、手網ですくいあげる宇和島発祥の伝統漁法「すくい網漁」。魚に傷みが少ない分、鮮度と味が抜群。じっくり天日干しをした「すくいちりめん」は地元でも希少な逸品です。取材に応じてくれた漁師の福岡さんは地元で、すくい網漁のレジェンドと呼ばれる人。



長年の経験を頼りに、よりいい魚を求めて海に向かっていきます。味の違いをぜひ感じてください。

生産者の 福岡さん一家



ご飯と一緒に食べるのはもちろん、味噌汁に入れたりピザやパスタの具にも。



上) 船で魚を誘導する間は、エンジンを使わず何時間も櫓(ろ)を使って漕ぐという大変な作業を経て、魚を獲る
左) 海沿いの加工場で、すぐに釜茹でして朝に干す



きさいや宇和島の 木屋旅館の ペア宿泊券



の理由!!

築100年以上の建物の魅力が、今の建築デザインやインテリアによって際立つ空間を独り占めできる。

レトロ建築と、引き算リノベ。 一棟貸して宿とまちを満喫。

名だたる文豪も泊まった明治44年創業の旅館を、建築家・永山祐子さんがリノベーションした一棟貸しの「木屋旅館」。「建築・デザインに興味のある人、海外客の利用者も多いです」とマネージャー・グレブさん。グレブさんの知識や感性を通して宇和島を知ることこの宿に泊まる魅力。



宇和島には店舗や神社仏閣など昔ながらのいいものが残っています。興味に合わせてご紹介します!

木屋旅館マネージャー グレブさん



地元の織り店とコラボしたバッグをはじめ、オリジナル商品などが並ぶショップもある



左) かつて旅館が立ち並んでいたエリアで、今は木屋旅館だけが残る上) 床がアクリルになった客室も見所の一つ



かどやの 宇和島鯛めしランチ ペアチケット



の理由!!

今話題の宇和島の鯛めし。タイの刺身とタレの、二つの旨みが掛け合わさった味は、かどやならではのおいしさ。

伝統料理がそろう老舗の、 地元で愛される絶品鯛めし。

昭和30年創業の「かどや」は、宇和島名物の鯛めしをはじめ、地元の郷土料理がそろう料理店。お祝い事に、特別な日のランチにと連日、地元の人たちでにぎわっています。「宇和島のブランド鯛と自家製タレが組み合わせあったかどやの味をぜひ、ご堪能いただけたらうれしいです」と杉山店長。



御膳には、「じゃこ天」や「ふくめん」といった伝統料理もつく

宇和島は、たくさんの郷土料理が今に受け継がれるまちです。食の豊かさをぜひ味わってほしいです。

かどや本店店長 杉山さん



タレ用のだしは、昆布とカツオをふんだんに使う。タレをたっぷりかけるのが特徴。



2024年夏にリニューアルした「かどや 本店」

【取材を終えて】 受け継いでいくことの重み、大変さを感じ、考えさせられた取材でした。特にすくいちりめん。人としてのたくましさを持ち、直感に優れた漁師さんになるには相当ハードルが高いという実情も知りました。せめて現実を知り、伝えていきたいです。

今回取材した商品は、宇和島市のふるさと納税の中から選びいただけます。

UWAJIMA IPPIN TOUR

（このまちのおいしいもの、おもしろいところ）
たのしいひとに、会いにゆこう！

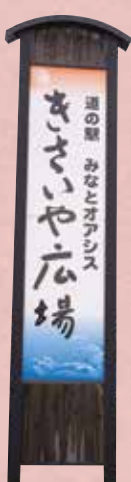
街から島へIPPINめぐり

春はぜひ自転車旅へ。電動アシスト自転車 E-bikeを使えば、アップダウンも長距離も スイスイ。おすすめのルートをご案内。

- ① 道の駅みなとオアシス きさいや広場
- ② 九島(くしま)
- ③ 島の思い出ピアノ(九島)
- ④ 天赦園(てんしゃえん)
- ⑤ TOU°C(とうど)



きさいや広場でE-bikeをレンタル



広い駐車場があるのでここを拠点に自転車旅をするのがおすすめ。E-bikeは電動アシスト機能があるスポーツバイク。通常の自転車より広範囲を気軽にめぐれます。
3時間1500円～

📍 道の駅みなとオアシス きさいや広場
宇和島市弁天町1-318-16



E-bikeのほかにもシティサイクル、ロードバイクもレンタルできる



E-bikeで20分



「九島大橋」

九島をゆっくり一周

まっすぐ島へとつながる「九島大橋」を爽快に渡ると、一周約10kmの「九島」に到着。漁業が盛んな小さな島で、海の絶景、細い路地や神社など島の風情を堪能しながら、ゆっくりと一周しました。



「竜王様」が祀られる夕景の名所

音楽室のピアノが
残ってるよ。



メニューは教科書風



「島の思い出ピアノ」でランチ

廃校になった旧九島小学校の音楽室で営む「島の思い出ピアノ」でお昼ご飯。「憩いの場になる飲食店がほしい」という島の人たちの願いからできたレストランで、宇和島の食材を使った、ボリュームなランチをいただきました。当時の音楽室を活かした空間とやさしい味付けに、懐かしさと温かさが心に込みあげてきました。

📍 島の思い出ピアノ
宇和島市百之浦1262-6 旧九島小学校1F

隣の加工場で作った宇和海産ブリの焼き物がメイン。身がプリプリのみりん干し

島の思い出ピアノの
スタッフさん



小学校の児童たちが使っていた机といすがそのまま使われている

島のみなさんの交流の場にもなっている
“音楽室”へ遊びに来てね～





九島からE-bikeで20分



名勝「天赦園」で 春を満喫する

宇和島の名所に立ち寄りました。国から「名勝」の指定を受けた「天赦園」は、7代藩主が隠居の場所として造った大名庭園。春から初夏にかけて、6基の藤棚・花菖蒲と、圧巻の花群れを見ることができます。天赦園の落ち葉を集めて花の腐葉土に使うなど、細やかな手入れが静かで美しい風景を保っています。

📍天赦園 宇和島市天赦公園

街中にある自然・庭園の
歴史を感じてくださいね

2月半ば、藤棚の手入れをする庭師さんを見。枝の配置を整えることで、花がきれいに咲くそうです



スタッフの
尾崎さん



上)池の上にかかる白玉藤の「上り藤」。4月に咲き誇る
下)書屋「春雨亭」



かわい!!
いろんな植物を探てね!



E-bikeで5分

とうど

「TOU°C」でドーナツを買う

開店からあっという間に売り切れてしまう人気のドーナツ専門店「TOU°C」。隣接する「こはく製菓」が2024年12月にオープン。もともと、市内のカフェで出していたドーナツのおいしさが評判になり、専門店を立ち上げることに。素材、味、見た目にこだわるこはく製菓の情熱をそのまま引き継いだドーナツたち。8個も買いました。

📍TOU°C 宇和島市弁天町3-2-1

おいしさだけでなく、
見た目のかわいさにも
こだわって作っています



店長の
有馬さん



6個入りのドーナツの箱はキュートなデザイン。箱を開けたらかわいいドーナツたちが目に飛び込んでくる。自分のおやつにもお土産にもピッタリ



生地がもちもちふわふわで、生ドーナツの食感に近い



白い入り口が目標の小さな店舗

ふるさとうわじま応援事業のご報告

皆さまからいただいたご寄附は、ご指定の使い道ごとに基金に積み立て、
大切に活用させていただいております。各分野の活用事例を一部ご紹介します！

ありがとう
ございます！



教育 子ども食堂備品購入

市内で子ども食堂を運営する団体向けに調理器具や食器を購入し、子ども食堂の運営をお互いに助け合う仕組みを作りました。



やさしさ 赤ちゃんの駅

乳幼児や児童を連れた保護者が安心してイベントに参加できるよう、おむつ交換台や授乳用いすなどをそろえた「移動式赤ちゃんの駅」を購入しました。宇和島市でのイベント主催者等に無料で貸出しを行っています。



歴史・文化 宇和島城ライトアップ事業

宇和島のシンボルであり、ブランドロゴマークデザインにもなっている宇和島城天守の魅力を一層引き出すために、そして新たな活用のために、宇和島城天守ライトアップ設備の多色LED化を行いました。



その他 みかんカーブミラー

宇和島の第一次産業のアピールやまちの話題づくりのため、みかん型をしたカーブミラーを市内5箇所に設置しました。

宇和島市ふるさと納税(公式)Instagram

@furusato_uwajima

宇和島市ふるさと納税公式Instagram (@furusato_uwajima) の公式アカウントで、宇和島市の返礼品に関する旬な情報をお届けしています。ぜひフォローしてくださいね！



宇和島市ふるさと納税(公式)Instagram

@furusato_uwajima



宇和島日和

どこにいても #宇和島日和 #uwajimabiyori

宇和島のあの風景や、もの・こと。現地でも、遠く離れていても。

みなさんも、宇和島ならではの一枚や、お礼の品との思い出を「#宇和島日和」で投稿してみてね！



1)船とビルが一枚の写真におさまる、宇和島の風景 2)マンホールに牛鬼発見。お店でも通りでもどこにでも“牛鬼”
がいます。取材した日も「こんなところに!」の連続でした 3)宇和島城、街中のどこからでも割と見えます 4)かわい
いバス停を見つけました。「蛤(はまぐり)」 5)九島にはあちこちに神社があります。住吉神社はこじんまりとしたかわ
い神社でした 6)あちこちで菜の花が咲いていました 7)2月は晩柑類が並びます。今年は特に厳しい寒さ。柑橘
農家さんにエールを送りつつ、大切に味わいます 8)宇和島の郷土料理「ふくめん」 9)風習を大事にする宇和島
では、一年を通して「しきび」が売られています。店頭に並ぶ量もたくさん!

今年度も3回にわたって、DM 特別号「宇和島日和 Season3」をお届けしました。

宇和島の魅力が少しでも伝わったのならうれしいです。最後までお読みいただき、本当にありがとうございました!



宇和島市ふるさと
納税(公式)
@furusato_uwajima

